

八戸藩南部家当主と楽しむ

参勤交代道中双六

さんきんこうたいどうちゆうすどろく

江戸時代、大名は江戸と領地を1年または2年交替で在住することが義務づけられていました。これを「参勤交代」と云い、岩手県北と青森県南の大半を治めた八戸藩南部家には、八戸から江戸までの参勤交代の様子を描いた「参勤交代双六」（参勤交代道中双六）が伝わっています。

「参勤交代双六」には100個ほどのマス目があり、当時の宿場町の様子や言い伝えなどを楽しみながら知ることが出来ます。

当日は、八戸藩南部家の第16代ご当主である南部光隆さんの解説とお話しを聞きながら参勤交代双六を楽しみます。

皆さんも、江戸時代にタイムスリップして、お殿様の気分を味わいませんか。

□久慈会場

令和5年 2月4日(土曜日)

13:30~17:00

YOMUNOSU

久慈市情報交流センター

久慈市中央3-58 (JR久慈駅隣接 1階多目的ホール)



□八戸会場

令和5年 2月5日(日曜日)

13:30~17:00

ばんらぼ

八戸工業大学番町サテライトキャンパス

八戸市番町9-5 (番町交差点前)



定員24名 (各会場)

参加料無料

お申し込み・
お問い合わせ

NPO法人北さんりく創研 (☎ 0194-53-3808)

<お電話か右のQRコードを読み込んでお申し込みください。(定員(24名)になり次第、締切ります)>

